

# 陸別小・中学校の耐震診断結果について

平成21年7月1日現在の陸別町立小・中学校の耐震診断結果を公表いたします。

この耐震診断結果の公表については、平成20年6月18日に「地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律（平成20年法律第72号）」が施行され、学校施設の耐震診断結果の公表が義務づけられることとなりました。

なお、詳細な診断結果につきましては、陸別町教育委員会管理担当で閲覧出来ます。

## 1. 耐震化の必要性

学校施設は、児童・生徒等が1日の大半を過ごす活動の場であるとともに、非常災害時には、地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、その安全性はきわめて重要です。

陸別町では、小中学校施設の耐震化調査に平成20年度から取り組んでいます。

## 2. 陸別町で行った耐震診断（耐震2次診断）の結果は次のとおりです。

学校名	棟名	建築年	構造階数	保有面積	診断年度	Is値	CT・SD
陸別 小学校	校舎A	S47	RC造2階	2,422 m <sup>2</sup>	H20	0.341	0.469
	校舎B	S47	RC造2階	1,453 m <sup>2</sup>	H20	0.259	0.356
	体育館	S48	S造2階	833 m <sup>2</sup>	H20	1.180	(q)2.15
陸別 中学校	校舎X1	S54	RC造2階	1,767 m <sup>2</sup>	H21	調査中	調査中
	校舎X2	S54	RC造2階	2,292 m <sup>2</sup>	H21	調査中	調査中
	体育館	S55	S造2階	1,499 m <sup>2</sup>	H21	調査中	調査中

陸別小学校「校舎A」～職員室から体育館までの1・2階部分

陸別小学校「校舎B」～各児童教室から理科室までの1・2階部分

陸別中学校「校舎X1」～生徒教室から木工室までの1・2階部分

陸別中学校「校舎X2」～職員室から音楽室までの1・2階部分

## 3. 用語の説明

### 耐震2次診断

～建物の耐震性能を詳細に評価する方法で、耐震補強内容を検討し、設計を行う際に使用します。陸別町では、2次診断を実施しています。

### 構造耐震指標（Is値）

～建物の耐震性能を表す指標で、地震に対する建物の強度とねばり強さを示す値です。この値が大きいほど耐震性能は高くなります。

～文部科学省では、補強後のIs値は、おおむね0.7を超えることとしています。

### 保有水平耐力に係る指標（CT・SD値またはq値）

～地震による水平方向の力に対して建物に対応する強さを表します。

～値が大きいほど良く、CT・SD値0.3以上、q値1.0以上が標準です。

※なお、この耐震診断結果に基づき、耐震化改修工事を実施し、児童生徒の安全確保に努めます。